

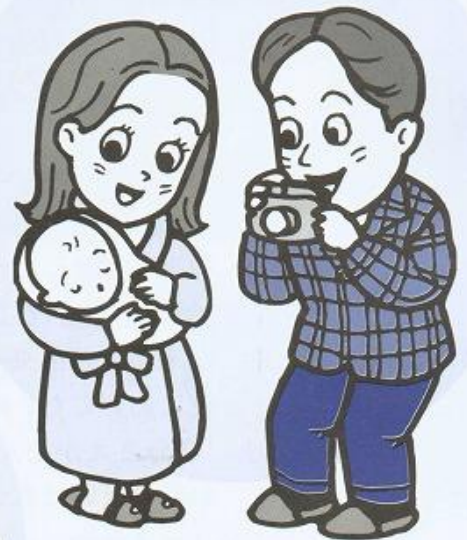
# りぼん

新見市男女共同参画情報紙

VOL. 1  
創刊号  
2006.2

特集

## すてきなパートナー



地域や社会生活の中で、自分自身気が付かない中に、男女を区別して考えたり、女性の役割とか、男性の役割と決めて考えていませんか。

男女が社会の一員として、お互いを尊重して、利益も責任も分かち合い、家庭で地域社会で共にいきいきと生活していくには？

男女の差に関係なく、自分らしく生きるには？

このようなテーマのもとに、今回は3組のすてきなパートナー取材しました。

共に輝く男女共同参画社会の実現に向けて、家庭や地域で話し合うきっかけになるよう、情報を発信できたらと思います。

愛称も男女がともに手を携えて、結び合うということで「りぼん」としました。



# すてきなパートナー

**山田善明**さん

**みどり**さんご夫妻 (大佐)



Q パートナーとして大切なことはありますか。

A 善明 上手に尻に敷かれることかな。みんなにわからないように。

みどり ありがとうの一言を言うことかな。

Q お互いに自慢できることはなんですか。

A 善明 早朝の仕事に出る時が多かったのに、快く弁当を作ってくれたことです。

Q お互いのよいところはどんなことでしょうか。

A 善明 人を大切にすることですね。

みどり 身をおしませず、私や子供のために頑張ってくれる人です。

Q 仕事や家庭の中でどのように協力していますか。

A 善明 昔は妻が美容院をしていたので、仕事から帰ってきても食事の用意も出来ていないことが多かったのですが、必要に迫られ台所に立つようになり、それが今日まで続いています。別に特別なことをしている訳では無いと思うし、今日までこれたのは、家族や周囲の協力のお陰と思っています。今は、妻の体が少し不自由なので、困らないように、生活全ての手助けをしてあげることですね。

みどり 何事も相談しながらやってきたし、隠し事もしないようにしてきたことです。

Q 男女共同参画についてなにか知っておられることはありますか。

A 善明 出来る人が出来ることをする。いつか一人になったときに困らないように、日頃から家庭においても、地域においても協力することですね。

みどり 「自分さえがまんすれば」と思うことはやめることだと思います。でも心は丸く持っていないといけませんけどね。

取材にあたって

ずっと、いろいろなことに協力されてきたお二人。今もその生活をずっと続けておられる、ほんとうにほほえましいすてきなパートナーでした。

**田辺順也**さん

**明美**さんご夫妻 (哲多町)



Q パートナーとして大切なことはありますか。

A 順也 お互いに理解しあうことです。

明美 いつも私の方が一方的に言うばかりで、聞き流しているように見えますが、一番の理解者です。

Q お互いに自慢できることはなんですか。

A 順也 ほんとに芯がしっかりしているなと思います。

明美 思いやりがあり、子供の面倒もよくみてくれるし家族を大切にしてくれます。



◎ お互いのよいところはどんなことでしょうか。

A 順也 まず、体が丈夫なところですよ。そして、家族が多いのですが、いろいろなことを上手くやってくれているところですね。

明美 前向きで、あまりくよくよしないところかな。

◎ 仕事や家庭の中でどのように協力していますか。

A 順也 我が家は祖父・祖母とも元気なので、みんなで協力しています。

明美 共働きなので子供の事など、お互いに協力してがんばっています。

◎ 男女共同参画についてなにが知っておられることはありますか。

A 順也・明美 女性の社会進出を支援することとかいろいろありますが、まずは、男女がいろいろな事でお互いに協力し合うことだと思います。

取材にあたって

終始和やかな雰囲気の中でお話をうかがうことができました。2人のお互いを思いやる気持ちがさりげなく伝わって、インタビューするほうも、気持ちが温くなりました。

## 岡田 功さん 輝美さんご夫妻 (神郷)

パートナーとして大切なことはありますが。

功 何事に対してもお互い気を遣うことや思いやりかな、それが大事だと思うな。

輝美 私達は結婚して20年、家族に感謝し、出来ることは協力し合って。少々の嫌なことは我慢かな (笑)

お互いに我慢できることはなんです。

功 妻が忙しい時はちょっとした食事なら作れるよ、毎日はむずかしいけど。お正月の雑煮は皆より早く起きて作りました。

輝美 毎日何かしている。じっとしているのが嫌なので家事の他、洋裁、編み物など趣味多彩。漬け物もたくさん作り、よく近所にお裾分けしたりします。自分でも感心するくらい動いているけど元気なのよ。

お互いのよいところはどんなことでしょうか。

功 家の中では怒ったことがないな。頼まれたことは嫌がらずすることかな。

輝美 大家族の中で、自分の仕事の他、こまめに家のことをしています。

仕事や家庭の中でどのように協力していますか。

功 仕事が休みの時は子供達の学校行事に参加するようにしているし、家ではなるべく会話をするように心がけています。妻の愚痴も聞いていますよ。

輝美 主人は通勤に1時間以上かかるため、朝が早く身体のことを心配なので、手作りのお弁当をと心がけて持たせています。冬は5時頃起きるのはつらいのですが、朝食としておむすびを握っています。

男女共同参画についてなにが知っておられることはありますか。

功・輝美 社会・家庭において男・女関係なくお互い出来ることをすれば良いことで、いまさら男だからだとか女なのにとは思っていない。でも男性、女性らしさは無くしたくないと感じています。



取材にあたって

訪問した日は家裏の雪かきをご家族みんなでしておられました。雪かきが終わったとき「ごくろうさま。疲れたら〜」と声をかけている姿を見て、身近な人にも当たり前ではなく、言葉掛けが大事だと痛感しました。



